



情シス担当者必見!

I-O DATA

廃棄処分したはずのPCやストレージから 情報流出…!?

正しいデータ消去の仕方、 知っていますか?

USBメモリー型データ消去ソフト DiskRefresher4

型番	価格
D-REF4	¥9,900 (税抜¥9,000)
D-REF4 (LC)	オープン価格

詳細はこちら



OSを含むすべてのデータを消去!

廃棄処分されたはずのHDDからの情報流出問題が例に上げられるように、初期化して消したと思っていたデータが復元され、大きな問題となるケースがあります。単にファイルを消去しただけのデータは、データ復旧ソフトや特別な機器を使うことで復元される恐れがあります。本商品を使うことで、データ復旧ソフトを使用されたとしてもデータを復元されることはありません。

また、OSを含むすべてのデータを消去できるので、廃棄PCへのライセンス残りを気にする心配もありません。さらに、消したいファイル・フォルダを選択できるので、貸出し用のストレージなどのデータ消去にもおすすめです。

USBメモリー内に「USBブート版」、「Windows版」の2種類を内蔵しているため、使用用途に合わせて2種類のソフトウェアを使い分けることができます。また、ドライブ全体の消去の他、ファイル単位の消去にも対応しています。

※本ソフトウェアでデータ消去を実行した際、キャッシュ領域にデータが残る場合がありますが、これらのデータは意味あるデータとしてアクセスすることはできません。また、データ復元ソフトを使っても、このキャッシュデータを元にデータを復元することはできません。

USBブート版

廃棄PCデータの消去におすすめ

- ・USBメモリーから直接起動
- ・OSの動作するデバイスを消去可能



廃棄したいPCに
USBメモリーを
挿すだけでOK

Windows版

データ消去用PCを用意するときにおすすめ

- ・USBメモリーからデータ消去用PCにインストールして使用ファイルに対して上書き処理を実施し、ファイル復元ソフトでの復元を行えない状態にします。
- ・OSの動作していないデバイスを消去可能



外付けストレージ
などのデータ消去に
おすすめ

消去証明書発行機能&偽造防止機能

データを消去した際に「消去証明書」を発行できるため、消去したことを証明することができます。また、消去証明書は透かし入り画像のため、偽造の防止も可能。



【使用例】

- ・急遽必要になったレンタルPCを返却する際にデータを抹消して返却するとき
- ・学校の教員がデータを自宅PCに持ち帰った後にデータ消去したことを証明するとき
- ・NDAなどBusiness to Businessでやり取りしたデータを消去したことを相手に証明するとき

ファイル消去機能

PCやHDDなどのデータを丸ごと消去ではなく、ファイル単位での消去もできます。



9種類の消去方式から選べる

用途や目的に応じて選択できる消去グレードを9段階ご用意しています。

- 高速**
- ・SSD消去※1、2
- ・ゼロで上書き
- ・乱数で上書き
- ・アメリカ国立標準技術研究所方式 (NIST SP800-88)
- ・米国国家安全保障局方式
- ・米国陸軍方式 (AR380-19)
- ・米国海軍方式 (NAVSOP 5239-26)
- ・米国国防総省方式 (DoD 5220.22-M)
- ・米国コンピュータセキュリティセンタ方式 (NCSC-TG-025)
- 強力**

※ファイル単位での消去時は、「乱数で上書き」のみでの消去となります
※1 Windows版のみ
※2 当社製USB接続SSDのみ対応

製品仕様

[詳細はこちら▶](#)



対応機種*	USB 3.2 Gen1 (USB 3.0) / USB 2.0 Standard A コネクタを搭載したWindowsパソコン
外形寸法	約24 (W) × 59 (D) × 8 (H) mm ※突起部を含まず
質量	約10g
使用温度範囲	0～45℃
使用湿度範囲	10～90% ※結露なきこと
保証期間	1年間 (HWのみ)
各種取得規格	RoHS指令準拠 (10物質)、VCCI Class B

※ ARMプロセッサ搭載のパソコンには非対応

※ D-REF4: インストール可能台数は1台のみです。 ※ D-REF4 (LC) : ライセンス利用許諾書の台数に合わせてインストールを行ってください。

USBブート版を使用する場合

対応機種*2	64bitのUEFI/BIOSが操作可能でUSBブートに対応したパソコン*3
消去対象インターフェイス	SATA (eSATA)、ATA、NVMe
消去対象デバイス	ハードディスク、SSD

※廃棄PC1台につき1ライセンスが必要です。複数台の内蔵ストレージを消去する場合は消去台数分のライセンスが必要です。 ※1 データ消去証明書発行機能は非対応 ※2 Intel Macは非対応 ※3 すべてのパソコン環境においてUSB起動をお約束するものではありません。

Windows版を使用する場合

OS	Windows 11、Windows 10 (バージョン1903以降)*4、Windows 8.1
消去対象インターフェイス	USB、SAT (eSATA)、ATA、IEEE1394、NVMe、Thunderbolt
消去対象デバイス*6	ハードディスク、SSD、USBメモリー、SDカード*5、コンパクトフラッシュ*5、メモリスティック*5

※インストールしたPCに接続したデバイスの消去は制限ございません。

※4 Windows 10 (Sモード) には非対応。 ※5 別途リーダーライターが必要です。

※6 一部デバイスでは個体識別番号などの情報を正しく取得できない場合があります。